

様式 (6)

学 位 審 査

学 位 番 号	甲 第 594 号	氏 名	沢田 勇吾
審 査 委 員 会	主 査 教 授	田 邊 一 成	
<p>論文審査の要旨（400 字以内）</p> <p>ウニから抽出合成した含硫糖脂質である Sulfoquinovosyl <u>a</u>cylpropanediol (SQAP) は細胞毒性が低く、放射線増感作用があるとされる。本論文はヌードマウスにヒト前立腺癌細胞株を移植し、生着した腫瘍に対し放射線照射と SQAP の併用療法を行い、その増感効果と機序について解析した。ヒト前立腺細胞株はホルモン不応性である DU145、PC3 を用い、SQAP は 2 mg/kg を 5 日間連続投与、放射線照射は 4 Gy を day 0 と day 3 の 2 回照射した。その結果 DU145 において SQAP の放射線増感作用を認めた。その機序は SQAP によって腫瘍内血管の正常化を示す α-smooth muscle actin /CD34 の比率が有意に上昇し、低酸素領域を示すピモニダゾール染色領域の低下を認め、腫瘍内組織の酸素化が改善し、放射線感受性が上昇することによって腫瘍縮小効果が上がったと考察している。</p> <p>本要旨は当該論文が第二次審査に合格した後の 1 週間以内に学務部医学部大学院課へご提出下さい。(本学学会雑誌に公表) [学校教育法学位規則第 8 条]</p>			